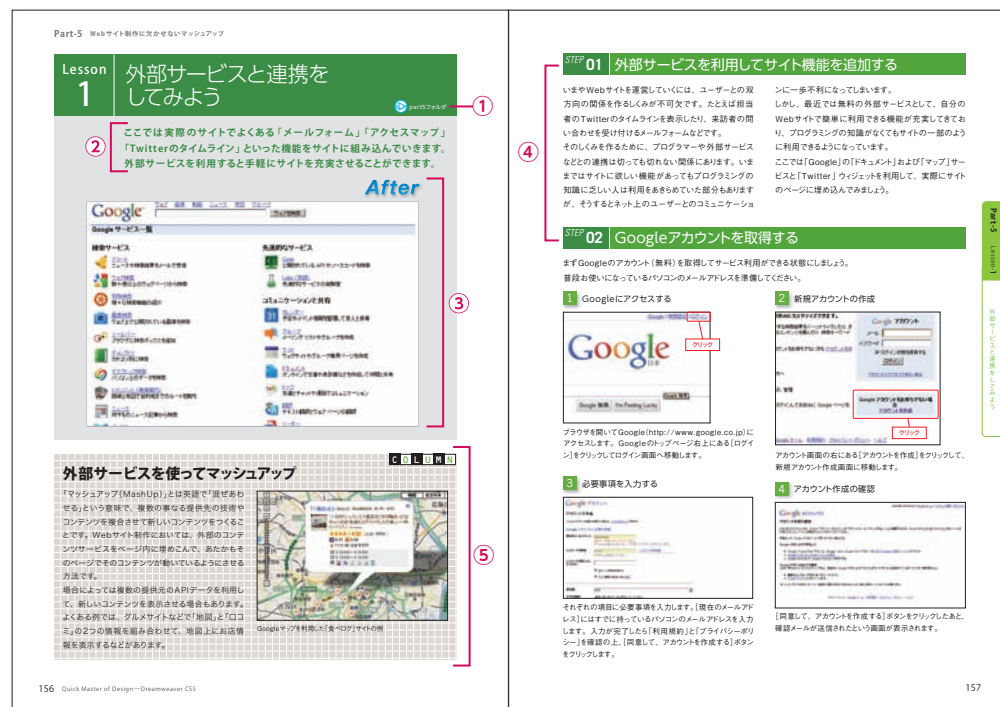


本書の使い方

本書は、クリエイターをめざす初学者のための基本操作+テクニック解説書です。実用的な例題ファイル(専用サイトからダウンロード可能)の作成手順をステップ形式で学習し、練習問題にチャレンジしながら学習内容を復習する、という流れを1つのLessonにまとめてあります。なお、本書では基本的に画面をWindows 7で紹介してあります。

■ Lesson ページ



① 実習用ファイル

Lessonにおいて使用している実習用ファイルの収録フォルダを記載しています。

② Lessonのねらい

Lessonにおいてどのような目的で例題を作成するのが、簡潔に述べられています。ここで学習すべき内容を理解した上で作業を進めましょう。

③ Before/After

Lessonで用いる作例の、スタート地点のイメージと、ゴールとなる完成イメージを、最初にはっきりと見せています。これから学ぶDreamweaverの知識およびテクニックで、どのような作品を作成できるかが、ひと目でわかります。LessonによってはAfterしかないものもあります。

④ STEP

LessonはいくつかのSTEPに分けられています。STEPは機能紹介や解説を行うものと、作成手順を段階的に区切っているものの2種類があります。

⑤ コラム

本書には解説を補うための3種類のコラムがあります。

・ATTENTION!

例題の作成手順中で注意すべきポイントを紹介しています。

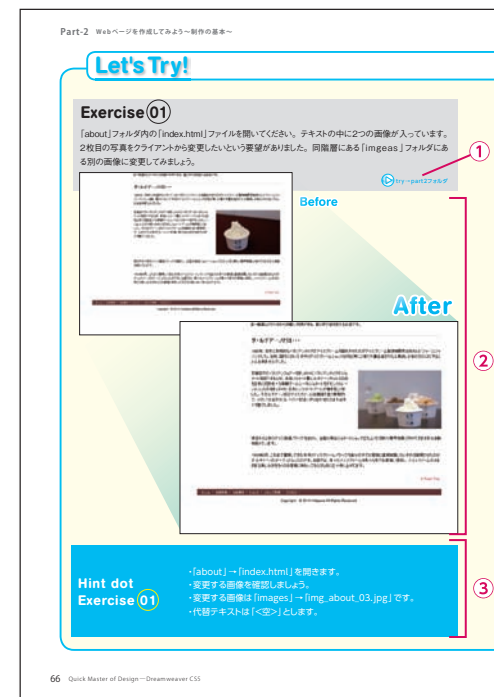
・POINT

例題の作成手順中で、重要なDreamweaverの操作やTipsを紹介しています。

・COLUMN

例題に関連して、なるべくなら知っておきたいテクニックや知識を紹介しています。

■ Let's Try ページ



① 問題用ファイル

練習問題において使用しているファイルの収録フォルダを記載しています。

② Before/After

練習問題のスタート時点と完成時点のイメージを並べています。完成イメージを実現するためには、Lessonで学んだこういった技術を使えばいいのかを考えてチャレンジしてみましょう。

③ Hint dot Exercise

練習問題を解くためのヒントを記しています。どうやって解けばいいのかわからない場合は、このヒントを参照してみてください。

■ 作例ファイルのダウンロード

本書で使用した課題用ファイルは小社の専用サイトからダウンロードできます。Webブラウザを開いて、以下のアドレスの本書のWebサイトにアクセスしてください。

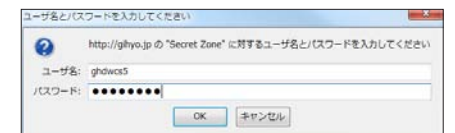
<http://gihyo.jp/book/2010/978-4-7741-4469-6>

① Webサイトが表示されたら、[本書のサポートページ]をクリックしてください。

本書のサポートページ
サンプルファイルのダウンロードや正誤表

② ダウンロード用ページが表示されますので、ファイル名の[dwcs5_sample.zip]をクリックしてください。

③ ユーザー名とパスワードを入力するダイアログ画面が表示されますので、ユーザー名には「ghdwcs5」、パスワードに「○○○○」と入力して、[OK]ボタンをクリックしてください。



④ [ファイルのダウンロード]ダイアログ画面が表示されたら、[保存]ボタンをクリックするとダウンロードが開始されます。保存場所には、デスクトップや「(マイ)ドキュメント」などわかりやすい場所を指定してください。

⑤ ダウンロードしたファイルはZIP形式で圧縮されています。Windows環境ではファイルを右クリックして[すべて展開]を実行、Macではファイルをダブルクリックすると、解凍されてフォルダになります。

Lesson
5レイアウトをしてみよう
～段組表現～

part3フォルダ

CSSを用いた段組みのレイアウトを行なってみましょう。段組みの手法はいろいろありますが、ここではCSS2.1で行う段組みの2種類を説明します。段組みは組み合わせしだいで3段組やブラウザのサイズによって可変するものなども作れます。



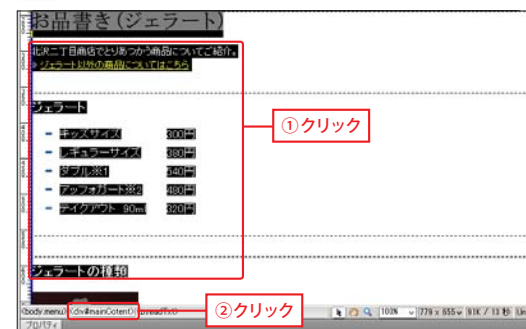
STEP 01 メインエリアの横幅を固定する

HTMLのブロック要素は横幅がデフォルトで100%と相対値であるため、ブラウザの幅によって横幅が変わってしまいます。

固定幅の段組みを行う場合は、基準となる部分に

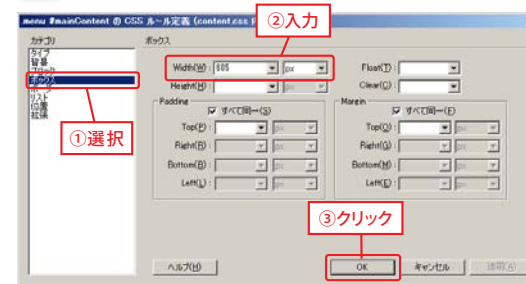
横幅を与えて固定幅にした上で、段組みを形成しなければなりません。ここではメインエリアとなる「<div id="mainContent">」に横幅を与えることで、全体的に領域を決めましょう。

1 div#mainContentを範囲指定する



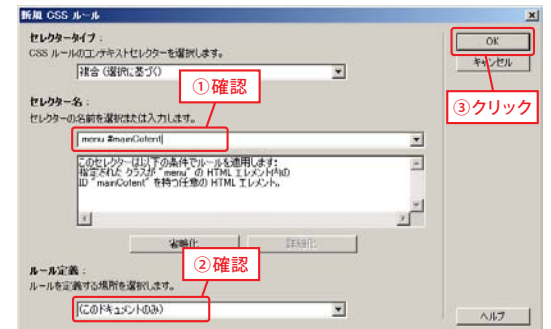
ドキュメントツールバーで「デザイン」ビューに切り替え、画面上でテキスト部分をどこかクリックします。プロパティインスペクタ上部にあるタグセレクト上の「div#mainContent」をクリックして、範囲指定をします。[CSSスタイル]パネルの[新規CSSルール] アイコンをクリックします。

3 横幅 (width) を設定する



[CSSルール定義]ダイアログ画面では、[カテゴリ]から「ブロック」もしくは「位置」を選択し、[Width]に「685px」と入力します。

2 セレクター名を確認する



[新規CSSルール]ダイアログ画面が開きます。[セレクター名]が「.menu #mainContent」となっていると、保存先が「(このドキュメントのみ)」であることを確認したら[OK]ボタンをクリックして、[CSSルール定義]画面に移ります。

4 CSSが適用されたのを確認する



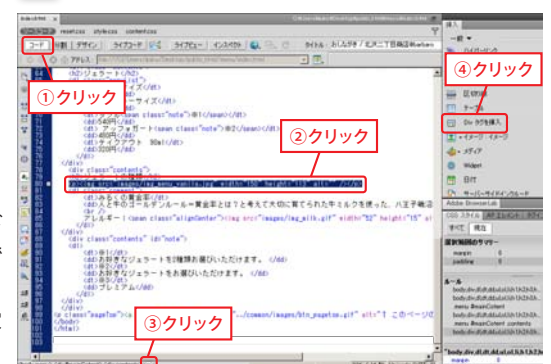
[OK]ボタンをクリックして、コンテンツ全体を囲っているメインエリア部分が固定幅になったのを確認します。

STEP 02 段組み用のdivタグを用意する

ジェラートの種類を説明している部分を2段組みレイアウトにしてみましょう。ここではレイアウト用のHTMLを用意して、あとから商品説明が増えてもよいように崩れにくい2段組みを作ってみます。CSSレイアウトでは段組みのことを「カラム」として表現します。

ドキュメントツールバーで「コード」をクリックしてコードビューに変更します。「ジェラートの種類」とh2タグでマークアップされている直下の「pタグ」をクリックし、タグセレクトで「p」部分をクリックして全体を範囲指定し、[挿入]パネルの[Divタグを挿入]を選択します。

1 左カラムとなる範囲を範囲指定する



Let's Try!

Exercise 01

try→part3フォルダ

「お品書き」ページの上部にあるメイン画像（キービジュアル）と大見出しとの間が詰まってしまうので、余白のCSSを設定してみましょう。

Hint dot
Exercise 01

- ・キービジュアルをクリックして、タグセレクトから「div#keyvisual」を選択します。
- ・[新規CSSルール] ボタンからCSSを作成、セレクトタイプは「複合」を使います。
- ・リストのセレクトは「#mainContent #keyvisual」です。CSSルールは以下になります。
- ・「content.css」に保存しましょう。

margin-bottom: 21px;

Exercise 02

try→part3フォルダ

「ドリンク」ページの下部にある注釈部分にラインで囲って注釈であることがわかるようにしてみましょう。すでにその部分にはCSSが用意されていますので、既存の設定を呼び出してラインを追加する形になります。

Hint dot
Exercise 02

- ・該当部分のタグを選択します。タグは「div.note01」です。
- ・[CSSスタイル] パネルを「現在」にして、ルールから、「#mainContent .note01」があるのを確認、選択します。
- ・[スタイルの編集] ボタンをクリックします。
- ・ボーダー部分に以下のCSSルールを追加しましょう。

border: 1px solid #e7e8e8;